

情報 指導案

担当者

1. 日 時 2022年6月16日1時限目
2. 学年・組
3. 場 所
4. 単 元 名 情報社会における法と個人の責任
5. 教 材 観

本単元では知的財産に関する権利及び法律、また個人情報やプライバシーに関する権利及び法律を扱う。知的財産権は総称であるため、より具体的な権利によって構成されている。そのため、教科書の表や図と関連させて理解を深めさせ、定着を図りたい。また、具体的な事件や事例等を合わせることで生徒自身との関連性を考える機会としたい。

6. 生徒観

これまでに多くの生徒は、本単元に関わるものとして知的財産権について学習をしている。また、日頃よりインターネット等により著作権に触れる機会や個人情報について事件等の記事に触れる機会が多くある。しかし、産業財産権や著作権の区分等について考える機会は少なく、また近年の著作権法の改正などで既習内容も変更されている。そこで本単元ではそれぞれの権利が持つ意味を学ぶだけでなく、日常生活との関連性を示すとともに、法改正の理由などを考えることでより深い学びとしたい。

7. 指導観

本単元では法律等を扱っており、身近なことと認識しづらい。そのため練習問題を用いて、生徒自身で思考することに働きかける。また生徒の生活体験や今までに身につけてきた具体的な権利の事例を引き出す例を多く配置し、理解と定着に努めることを意識した取り組みを進めていく。

8. 単元の評価規準

観点	【A】 知能・技能	【B】 思考・判断・表現	【C】 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	知的財産権の分類や個人情報を含むそれぞれの権利の基本的な意味を理解している	事例に対して知的財産や個人情報等の権利侵害について考え、判断できる	実際に起きた事件や事例に興味を持ち、進んで調べようとする

9. 単元の指導と評価計画

時	学習内容	主な評価規準【観点】
1	知的財産権	知的財産権についてそれぞれの権利と内容を対応づけられる【A】 権利を侵害しうる事象を判断できる【B】
2【本時】	個人情報 と諸権利	個人情報に関する基本的知識を理解する【A】 個人情報の流出に関わる行為の諸判断ができる【B】

10. 本時の展開

(1) 本時の目標

個人情報やプライバシー等の権利について理解している。

メールなどでのフィッシング詐欺を見分け、対処することができる。

(2) 本時の評価規準

個人情報の内容や実際の事例に興味を持ち、進んで調べようとしている。【C】 <1>

個人情報を保護するための基本的な方法や、判断等を説明することができる。【B】 <2>

(3) 学習過程

時間	学習活動	指導上の注意	評価規準
導入 3分	No.6 復習と No.7 導入 No.7 プリント配布		
展開 15分	要点確認 ・個人情報とは 個人情報と個人情報ではないものの差 基本4情報と住民票等について	教科書 p159 スライド①	<1> ○観察
12分	・個人情報の流出 流出した情報は消えない ⇒情報の特性の説明	スライド② 「情報モラル」 p68 「情報モラル」 p78	<2> ○観察 ◎定期テスト
5分	・フィッシング詐欺の実例と対策 実例の中でフィッシング詐欺だと気づける点は？ 注意すべき点の説明	スライド③ 「情報モラル」 p79 教科書 p69	
5分	・プライバシー権と肖像権	スライド④	
まとめ 5分	練習問題	正誤問題は不正解の理由	
10分	練習問題 解説	も答えてもらう	

○は形成的評価

◎は総括的評価

(4) 準備物

授業用プリント、スライド

①

個人情報とは

氏名、住所、電話番号、生年月日、顔写真など
個人を特定・識別できる情報を個人情報

氏名・住所・性別・生年月日のことを基本4情報

②

個人情報の流出

フィッシング詐欺 スパイウェア 操作ミス
ノートPCやUSBメモリの紛失
関係者による持ち出し 盗難
などによつての流出

情報の特性・特徴＝残存性・複製性・伝播性
⇒一度流出すると完全に消すことは不可能

個人情報を取り扱う企業は
個人情報保護法によって責任を問われる

③

やまと運輸よりお荷物を送りましたが、
宛先不明です、下記よりご確認ください。
<http://k.wish.co.washida.com>

2021-10-27 → <https://kuronekoyamato.co.jp>

【重要】お客様のイオン銀行の口座に異
常ログインの可能性がございます。下記
URLで検証をお願いします。 <http://aeoak.com>

2021-01-20 → <https://www.aeonbank.co.jp>

【重要】銀行をご利用のお客様に対し不
正防止措置の検証確認を行っております。
認証の設定はこちらへ: <https://open.go.jp>

2020-06-26 → <https://www.npg.go.jp>

④

プライバシー権と肖像権

他人に知られたくない個人の秘密や行動
＝ プライバシー

プライバシーを勝手に公開されることを拒む権利
⇒ プライバシー権

プライバシーを適切に扱っている企業や団体に
与えられるマーク プライバシーマーク

自分の顔や姿に関する権利 肖像権

経済的な価値を持つ著名人の
顔や名前につく権利 パブリシティ権